

国家戦略特区 千葉市のドローン宅配等 「近未来技術実証・多文化都市」 の構築に向けた取組み

平成28年9月12日
千葉市長 熊谷 俊人

○まちづくりのコンセプト

「職・住・学・遊」が融合した未来型の国際都市

- 1 幕張メッセを核とした国際的な業務機能の集積
- 2 先端・成長産業の中核的業務機能及び研究開発機能の集積
- 3 先端技術産業に対応する高度な人材を育成する学術・教育機能の集積
- 4 新しい時代の社会的ニーズやライフスタイルに対応した快適で魅力的な居住環境の実現

幕張新都心の現状



幕張新都心は、これまでも「未来型の国際都市」
を目指し、最先端の取組みを行ってきた。

【それが幕張新都心の役割・意義】



これからも、他に先駆けて、新しいものに果敢に
挑戦し、新しい価値を創造する街であり続ける。

【国家戦略特区としての取組み】

千葉市

幕張新都心の中核とした「近未来技術実証・多文化都市」の構築

ドローン等の先端技術の活用

- ドローン・自動走行等の活用による子育て世代・高齢者などの利便性向上



医療用医薬品や生活必需品の配送

【垂直的取組】



既存マンションによる「民泊」

- 訪日外国人などの利便性向上



外国人創業人材の受入促進

- 外国人による起業・開業の促進



MICEの誘致促進

- ビジネス・イノベーションの創出



地域限定保育士

- 女性の活躍



千葉市のドローンによる宅配等の取組み

千葉市が立地特性を生かし、先陣を切って、これまでにない都市部におけるドローン宅配等の実証実験に果敢に挑む！



千葉市のドローンによる宅配等の取組み

- 地区内の店舗から日常生活品をドローンで配達
- ドローンによる、侵入者等に対するセキュリティサービスの実施



国家戦略特区「千葉市ドローン宅配等分科会」

- 千葉市幕張新都心をフィールドに、都市部における小型無人機（ドローン）の近未来技術実証のための制度整備に資するよう、**新たな制度改革・規制改革について重点的・集中的に検討**

【検討体制イメージ】

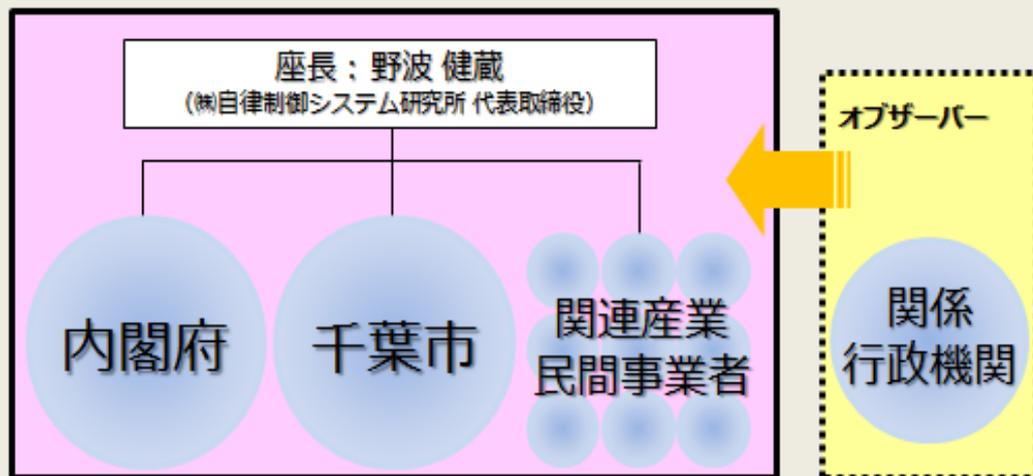


(写真) H28.4.11分科会の様子

技術検討会

- 「ドローン宅配等」の早期実現に向け、民間事業者を中心に構成した『技術検討会』を設置。
- **関連する分野の関係者の知恵と力を結集し、実証実験に取り組む**

【検討体制イメージ】



開催実績

- 第1回：平成28年6月28日
- 第2回：平成28年7月27日
- 第3回：平成28年8月30日



千葉市のドローンによる宅配等の取組み

平成28年4月11日(月)

都市部初となるドローンのデモンストレーションを幕張新都心内の大型商業施設・高層マンションで実施

デモ飛行①

イオンモール幕張新都心からの「物資運搬」の検証



デモ飛行②

高層マンションへの「垂直飛行」の検証



ロボットタクシーの 無人運行

公道（車道）において、
無人・自動走行の実証実験を行う。
完全無人化(レベル4)を目指す。



(写真:ロボットタクシー(株)より提供)

パーソナルモビリティの シェアリングサービス

公道（歩道）において、
移動支援ロボット(歩行補助車)による
シェアリングサービスの実証実験を
行う。

- ・ 最高速度 **6km/h→10km/h**
- ・ **無人での自動回収**



(写真:WHILL(株) HPより)

幕張新都心内のゆとりある歩道空間（歩道幅員約4.5m～10m）



写真① 歩道幅員:6m



写真② 歩道幅員:10m



写真③ 歩道幅員:6m



写真④ 歩道幅員:6m

H28.4.13計画認定

NPO法人の設立手続の迅速化

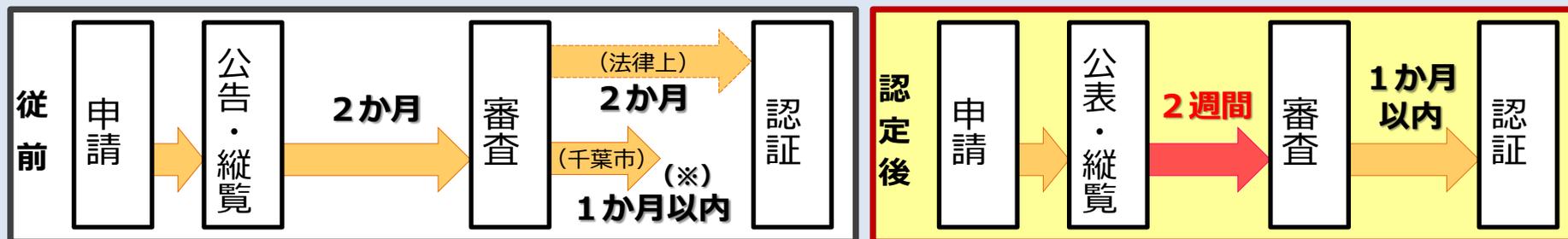
～全国最短の期間で設立可能～

背景・課題

- ・人口減少や少子超高齢化等の社会環境の変化により地域課題が増加、多様化、高度化。
- ・地域の住民、自治会、NPO、企業、大学、行政間の助けあい・支えあいにより課題解決していくことが必要。
- ・**東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される本市においては、国内外から訪れる多くの来訪者を迎えるため、NPO法人やボランティア等が重要な担い手。**

活用・効果

- ・NPO法人の設立手続に要する期間を**全国最短の1か月半に短縮!**



(※) 本市では既に条例で審査期間を2か月⇒1か月に短縮

- ・地域の多様な主体が力を存分に発揮し、積極的に支えあいながら地域課題を解決していく、**「みんなの力で支えあうまち・千葉市」を実現!**

活用実績

申請件数：22件（設立6件、定款変更16件） ※平成28年8月末時点

エリアマネジメントの民間開放（道路法の特例） ～コンベンション機能を活用した魅力的な道路空間の創出～

H28.9.9計画認定

国内初の本格的なコンベンションセンターである**幕張メッセ**内で開催される**大規模かつ国際的な会議・イベント等**の実施に合わせて道路空間を活用し、**賑わいや魅力の創出**による街の活性化を図り、**MICE誘致を推進**する。

グローバルMICE
強化都市として

MICEの魅力向上

街の賑わい創出



幕張新都心の街全体をあげて目指す

産業の国際競争力の強化

国際的な経済活動の拠点形成



(写真：幕張メッセ外観)



- 活用予定イベント
- CYCLE MODE international 2016 (H28.11.4～6)
第1回JBCF幕張新都心クリテリウム (H28.11.5)
 - TOKYO AUTO SALON 2017 (H29.1.13～15)
 - Gastech Japan 2017 (H29.4.4～7)